Institute of SCIENCE TOKYO

化学系セミナー（無機・分析化学分野）

有機フッ素はなぜ特別なのか？
― 分子集合からリサイクル・クロマトグラフィーへ ―

講演：火原 彰秀　先生

（東京科学大学 理学院化学系 教授）

日時：2026年1月13日(水) 16:30 – 18:00

場所：レクチャーシアター（西講義棟１，WL1-301）

概要：有機フッ素化合物は、強固なC−F結合だけでなく、特徴的な分子間相互作用や分子集合によって、他の有機化合物とは異なる性質を示します。本セミナーでは、PTFEの分子集合を制御して再利用につなげる研究と、フッ素鎖と溶質との相互作用を利用するクロマトグラフィーを紹介します。一見異なる二つの研究を通して、「有機フッ素はなぜ特別なのか」を分子間相互作用の視点から考えます。

連絡教員：化学系　植草 秀裕（uekusa@chem.sci.isct.ac.jp）